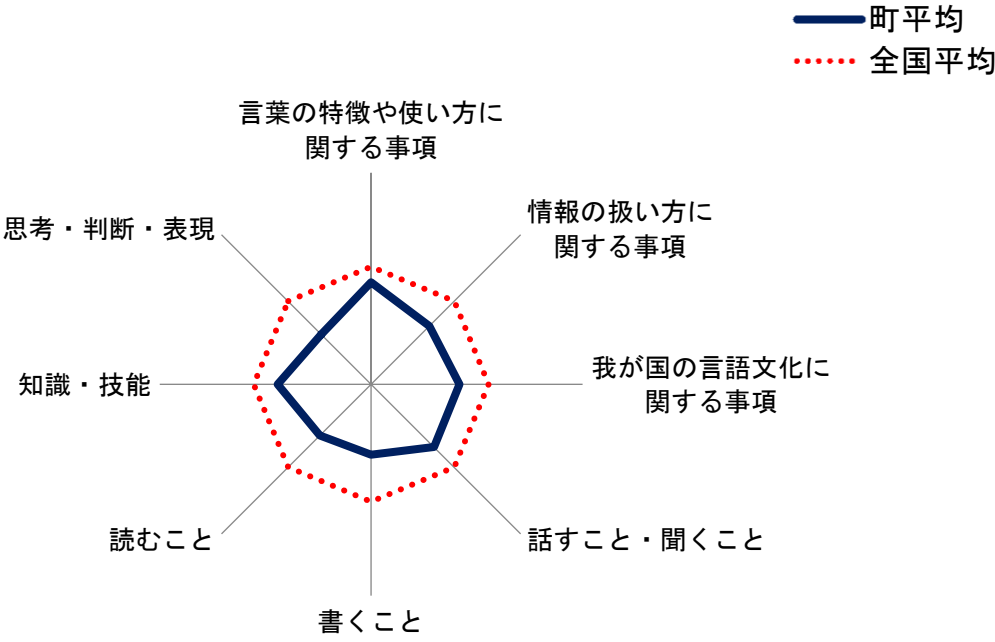
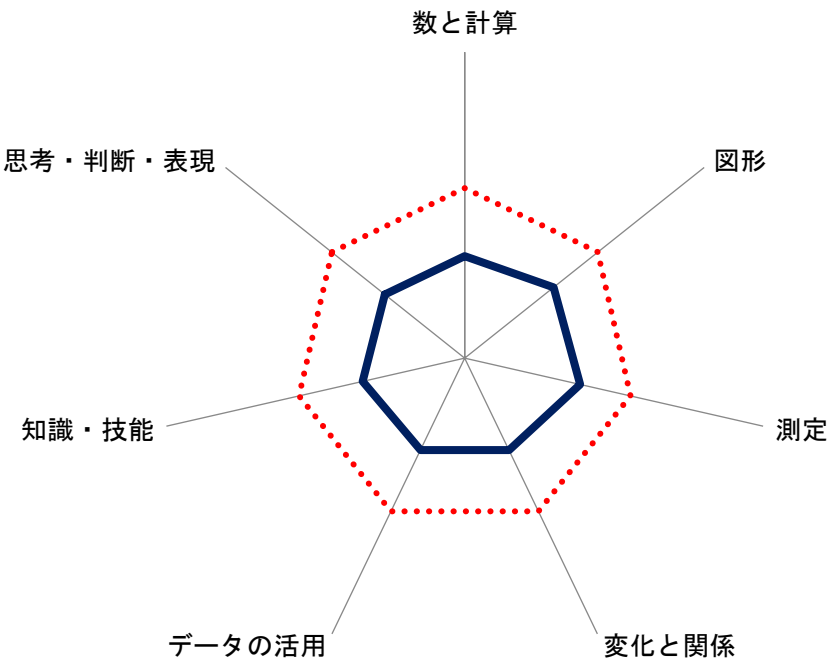


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

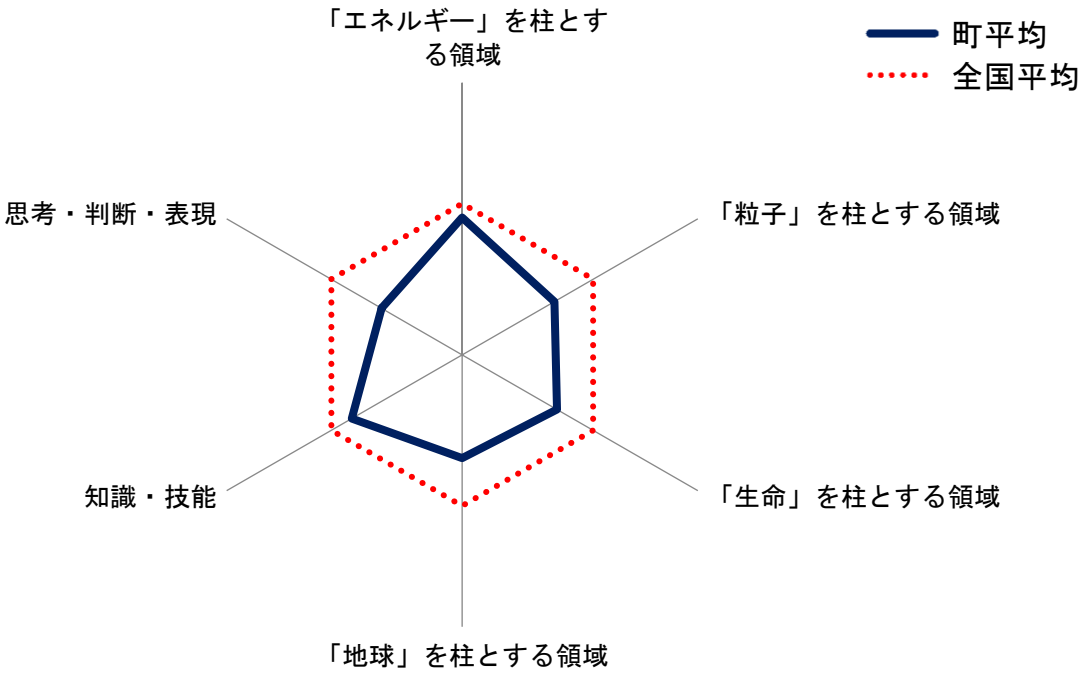


【算数】

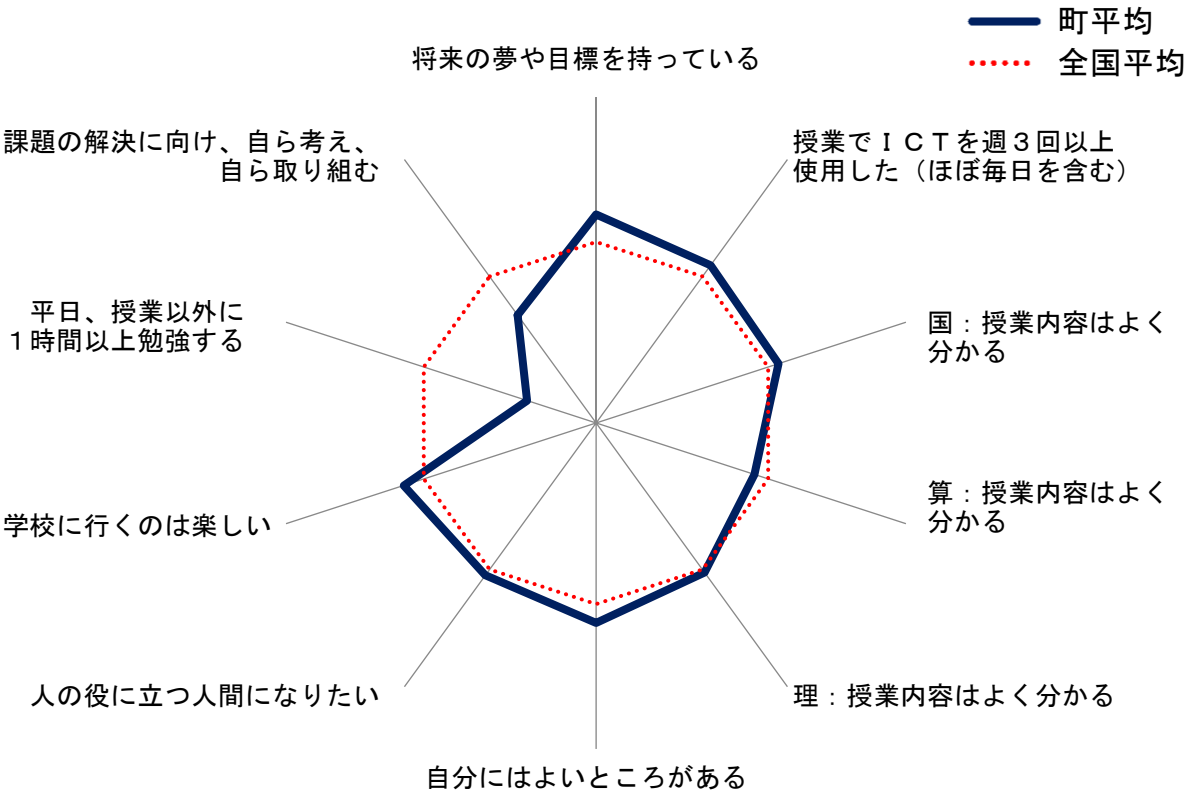


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【理科】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数、理科の全ての項目で全国平均を大きく下回っており、基礎的・基本的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後は、児童一人一人の結果を詳細に分析し、課題を明らかにした上で、実態に応じたきめ細かな指導を継続するとともに、基礎的・基本的な知識及び技能の定着のための具体的な対策を講じることが望まれる。

児童質問調査では、「将来の夢や目標を持っている」「自分にはよいところがある」の項目に改善が見られるとともに、「学校に行くのは楽しい」の項目も昨年度に引き続き全国平均を上回っており、キャリア教育や魅力ある学校づくりが推進されている成果がうかがえる。一方、「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目は、全国平均を大きく下回っており、依然として課題となっている。今後は、ICTを効果的に活用して家庭学習の課題提示や学習支援を工夫するなど、家庭学習の質的な充実を図るとともに、子供たちが主体的に学習に取り組み、「分かる」「できる」を実感できる教育活動を一層推進することが望まれる。